俺達の弱みにつけ込んでドシドシ攻撃して来るのだ、ボヤボヤしてゐたら今度は又々
達の首にかゝつて来るぞ!!、早速みんながッチリと団結してオヤヂの攻撃
に備へろ!!
だから兄弟!!俺達は一つ一つの工場がバラバラになつて戦つてゐたのでは　いくらやつたつて
勝つことは出来ない!!　今資本家は團体を作つて其の工業家の團体を作つて
先づ俺て攻撃してくるのだ、それに対するには、どうしても俺達は他の
工場の兄弟とガッチリと腕を組んで戦はなくちや駄目だ、
兄弟!!今俺達は日本全國の鉛筆、色鉛筆文房具の兄弟達と腕を組んで共同
争議委員会を作つて一緒に戦つてゐるのだ、この程も石野文具鉛筆の兄弟と
一緒になつて一大争議をやつてオヤヂを慄へ上らせた!!
兄弟!!戦ふのは今だ!!俺達は今工場代表者会議を開いて全労働者が
動員して戦はうと準備をしてゐるのだ　兄弟達も早速皆んなで相談し
代表を選んで工場代表者会議に参加し俺達と一緒にならう、工場代
表を出すことが出来なかつたら有志でも個人でもよいのだ
兄弟!!四日と云はず今すぐ代表を送れ!!　そして俺達山下の争議を勝
たせろ!!激励文を送れ!!基金の雨を降らせろ!!
首切　賃下　少年工場閉鎖　絶対反対!!
解雇手当は日給全額よこせ!!　請負制を止めて日給にしろ!!
建築作業衣代金は資本家全部出せ!!
工場代表者会議に代表を送れ!!
山下鉛筆工場争議團
（[illegible]）

6. 9. 18
3027

労秘第四〇四五號
昭和六年九月十一日

警視總監　高橋守雄

内務大臣　安達謙藏殿
社會局長官殿

山下鉛筆工場労働争議ニ関スル件

要旨 (1) 其後労資ノ會見アリタルモ未タ具体化スルニ至ラス
(2) 労資双方ヨリ声明書ヲ町民ニ配布シ宣傳シツヽアリ
(3) 争議團側ハ日本化学ノ指導ニヨリ来ル六日無産青年デーニデモノ計画アリタルモ厳重警戒セル為メ何等事故ナシ

記

題記労働争議ニ関シ屡報ノ処其後ノ状況左記ノ通

一、工場主側ノ対策

A